1月6日(火)

神の変らぬ愛

聖書朗読 ミカ 7:14~20

私たちは真実でなくても、彼は常に真実である。彼にはご自身を否むことができないからである。 IIテモテ 2:13

神の愛は決して終わりのない愛です。でも、悲しいことに、どんな関係においてもこれが真実というわけではありません。私は牧師という立場上、非常に多くの結婚式に出席してきました。緊張し、興奮したあらゆる年齢のカップルが証人の面前でお互いの愛を宣言するのを見てきました。カップルは死が二人を分かちまで、共に歩むことを神の前に誓います。結婚は喜びと希望に溢れています。

しかし、その誓いが破られることがあります。夢は人間の弱さという現実によって打ち砕かれます。繰り返される失望で愛の炎は消されました。夢想的な観衆主義で形作られた絆は時間と共にほだけていきました。

預言者ミカのメッセージでは、神の愛はこのような人が犯してしまう失敗に屈するものではないと明らかになっています。神は決してこの罪を見てみぬふりはされません。神は異国の敵を使って、神の人々の罪に対して力強く大胆に攻撃し、神の怒りが永遠に続かないようにされました。罪故に多くを失った人々も、神の変らぬ愛までも失ったわけではありません。御国の羊飼いは悔い改める者と呼び戻してください。神は私たちに対して同じことをしてくださると約束してくださっています。

聖歌 409

祈り 偉大な我が羊飼ひ。あなたの永遠の愛に感謝致します。謙虚で、悔い改めの気持ちで、自らの罪をあなた様に差し出します。また私を温かく抱きしめてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

ロバート・P・リー
コロラド州 オーロラ

1月7日(水)

いざという時の強さ

聖書朗読 ハバクク 3:8~19

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。 詩篇 46:1

この世は苦しみで溢れています。病気、死、家庭の問題、これらの苦しみは私たちの上に重くのしかかります。残念なことに、このような時、多くの人は神に対して疑いを持ち、人生はフェアじゃないと神から離れて行ってしまいます。

この「一見不公平に見える人生について」がハバククのテーマです。困難な時中にいるユダの人々に語りかけた預言者がこの著者でした。ヨブのように、ハバククは自分で目にした不公平と痛みについて神に訴え助けを求めました。

ハバククは決して楽天主として知られていたわけではありませんが、人生の直面する問題の答え私たちにくれました。「この神こそ、わたしの力強いとりで。彼は私の足を雌鹿のようにし、私を高い所に立たせてくださる」。

人生は決して容易ではありません。でも、どんなことに直面しようとも、神はそこにいてくださいます。誰かに見捨てられてしまうかもしれません。自分が自分自身を見捨ててしまうかもしれません。でも、神は私たちとともにおられ、強さを与えてくださいます。

讃美歌 267

祈り 父よ。心が痛む時、どうか私とともにいてください。あなたがそこにいることを忘れないようにしてください。弱っている時、強めてください。全てが不公平に見える時、希望をお与えください。

イエス様の御名によって。アーメン。

フィリップ・アイヒマン
サウスキャロライナ州 アーモ

1月8日(木)

それでも喜びます

聖書朗読 ハバクク 3:12~19

そのとき、いちじくの木は花を咲かせず、ぶどうの木は実をみのらせず、オリーブの木も実りがなく、畑は食物を出さない。羊は囲いから絶え、牛は牛舎にいなくなる。しかし、私は主にあって喜び勇み、私の救いの神にあって喜ぼう。

ハバクク 3:17~18

私は迷いや混乱を感じた時、神に向かって叫んだハバククを思い出します。私も神に求めて叫びます。ハバククのように私も神様が聞いておられないのではと感じる時があります(ハバクク 1:2)。しかし、イスラエルが神を拒絶したので、神はバビロニアを使ってご自分の民を攻撃させていると預言者に告げました。ハバククはその言葉に衝撃を受け、2度尋ねています「なぜ?」。

この世の中にも理解できないことが多くあります。人々は、なぜ国々が仲良くやっつけられないのか理解できません。なぜこんなにも多くの、洪水、地震、嵐、飢饉という自然災害が起こるのか理解できません。なぜ、私たちの文化がこんなにも神様からはなれてしまっているのか理解できません。ハバククのように、いつも私は問います。「なぜ?」。

神様は、正しい人はその信仰によって生きる、そして主はその聖なる宮におられる、と預言者に言われました(ハバクク 2:4, 20)。私にはわかりませんが、これはハバククには十分な御言葉でした。私もわかるようになりたいです。人生で何が起きようとも、預言者は、私に主にあってただ喜ぶことができると教えてくれます。

親切でいましょう。

足を濡らさず、目を開き、心を平安にし、
魂をキリストの喜びのうちにおくのです。

—— トーマス・マートン

讚美歌 533

祈り お父様。私の周りには悪いニュースが溢れています。良い知らせをもたらす人となれるよう、そしてあなた様にあっていつも喜んでいられるようお助けください。

イエス様の御名によって。アーメン。

ブルース・M・ヘンダーソン
ネバダ州 カーソンシティ

1月9日(金)

復興

聖書朗読 ゼカリヤ 8:1~13

互いに、心の中で悪を計るな。偽りの誓いを愛するな。これらはみな、わたしが憎むからだ。——主の御告げ。 ゼカリヤ 8:17

神が広場で手に杖を持って座っている老いた男女や、広場で遊んでいる子どもたちについて語っている時、神の言葉は喜びではねているようです。希望と平和がどの年代の人にも癒しの場を作り出します。子どもたちを家に閉じ込めておかなければならないような敵はいません。若者も年寄りも外へ出ることができます。人々のつながりは、種がまかれ、ブドウの木は実を結び、地は産物を出し、天は露を降らすように、神の祝福のもとで育っていきます。

豊かな実りで満ちた平和な地に、神の人々はエルサレムへと戻り始めました。人々は神の祝福のうちに生きることを望んでいました。主の全能の世界が再びそこにあるため、そこは真実の町、そして山は聖なる山と呼ばれました。

神はエルサレムに対して良くされると誓い、この祝福の地で生きていくためのガイドライン(互いに真実を語り、心の中で悪を計らず嘘をつかない)をお与えになりました。神は偽りの誓いを憎みます。

神はまた人々に裁き、真実と平和の裁きを行うよう指示しておられます。

神が指示されたこのライフスタイルは人々を高めます。人との繋がりを成長させてくれます。パウロは手紙の中でこれと同じ戒めを何度も繰り返しました。私たちは、古人に従い、ゼカリヤ書に書かれている真の言葉に従うとき、より幸せに、そしてより信仰深い人となります。

聖歌 295

祈り 親愛なる主。あなたの導きに従い、あなたの真実のために立ち向かうことができる勇気を私にお与えください。あなたの光から遠ざかることはありませんように。

イエス様の御名によって。アーメン。

スー・ラザム
カリフォルニア州 アンテロープ

1月10日(土)

幸せになるには

聖書朗読 マタイ 5:1~12

しかし、イエスは言われた。「いや、幸いなのは、神のことばを聞いてそれを守る人たちです」
ルカ 11:28

イエス様が行った山頂の説教はどれくらいの長さだったのでしょうか？ そんなに長くはなかったでしょう。このときにイエス様が語られた御言葉に勝るものは、何世紀にもわたって出版されているどの幸せへの指南書の中にもないでしょう！

幸せなこととは、何かを探しているときに、探しているものとは別の価値あるものを見つけることです。幸せは、それを探している人には手に入らないものです。J・B・フィリップスが新約聖書を翻訳する際、「祝福された」という言葉の所を「幸せ」という言葉を使いました。そして、「祝福された」の意味の中に必要が全て満たされた幸福感があるのです（※これは英訳聖書の問題です）。

本当に幸せになるためには、イエス様が言われる謙虚、柔和、清い心、天と地の正しい関係を探求する心、全てを兼ね備える必要があります。幸せは、めぐみを施し、平和をもたらしてくださる御方からくるものです。そして、私たちは決して苦しみや迫害を歓迎しているわけではありませんが、それらは私たちに備えさせてくれます。私たちに平安と喜びに溢れている神の愛へと導いてくれます。

イエス様の御言葉は私たちの中に生き続け、真と試みで日々私たちを励ましてくださっています。喜んでいきましょう！ 祝福を受けましょう！

讃美歌 270

祈り ご在天のお父様。聖なる道は幸せの道であることを知っています。どうかあなたにもっと近づけますように。

イエス様の御名によって。アーメン。

ジョージ・メリット

ワシントン州 カーランド

1月11日(日)

私のきれいな時計

聖書朗読 マタイ 5:13~16

このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。
マタイ 5:16

去年の夏、友人のレリーが私に腕時計をくれました。それはおそらくファッション時計と言われている物です。その腕時計のバンドは様々な色合い、ピンク、バラ色、ワイン色のガラスビーズでできています。とても美しい物です。そして、その腕時計はキラキラと輝き、とても目立ちました。

ある日、私はその腕時計を着けて飛行機に乗りました。空港で私に手を貸してくれる人全てが私の時計をほめました。あまりに私の時計が褒められるので私は驚きました。

私の霊的な光が放つ魅力について私は思いめぐらしました。私の光はキラキラと輝いているのでしょうか？ それとも薄暗くくすんでいるのでしょうか？

数人ですが、私の光がキラキラが輝いていたので惹きつけられたと言ってくれる人もいます。

『わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。』（ヨハネ8:12）。この光の源、主イエス・キリストに近づいた時、私の光は、行いの中、言葉の中、気持ちの中で光輝きます。

神々しき愛、優れる全ての愛

天なる喜びが地に下ってきた。

謙遜にも私たちのうちに住まわれるとは

あなたの忠実な恵みの全てが冠となった。

———— チャールズ・ウェズリー

讃美歌 391

祈り ご在天のお父様。今日、あなたの愛と光が輝き、それを人々が目にし、あなたを賛美しますように。

キリストの御名によって。アーメン。

ユジーナ・カイザー

バージニア州 アーリントン